個人住民税普通徴収該当理由書　兼　仕切紙

市 町 名		指定番号	
事業所名			
所 在 地			

略号	普通徴収該当理由	人数
普Ａ	総従業員数が２人以下（普Ｂ～普Ｆの理由に該当するすべての従業員数（他市町村分を含む）を除いた人数。）	人
普Ｂ	他の事業所で特別徴収をされている方（乙欄該当者）	人
普Ｃ	給与が少額で、特別徴収税額の引き去りができない方（年間の給与支払金額が従業員の住所地が高松市の場合〇〇円以下、高松市以外の香川県内市町の場合〇〇円以下　など）	人
普Ｄ	給与の支払が不定期な方（例：給与の支払が毎月でない）	人
普Ｅ	事業専従者の方（個人事業主のみ対象）	人
普Ｆ	退職又は退職予定（５月末日まで）の方	人
合計		人

※　この理由書は、普通徴収該当理由に該当し、かつ普通徴収を希望する場合は、毎年提出してください。

※　普通徴収とする場合は、**個人別明細書の摘要欄に普通徴収に該当する理由の略号（普Ａ～普Ｆ）を記入**してください。
（eLTAX等の電子媒体を御利用の場合は、該当する方の「普通徴収」欄に必ずチェックを入力してください。また、摘要欄に該当する略号を記入してください。なお、理由書の添付は不要です。）

※　普Ｂから普Ｆの複数の該当理由がある従業員の方については、該当理由のいずれか一つに人数を記載してください。

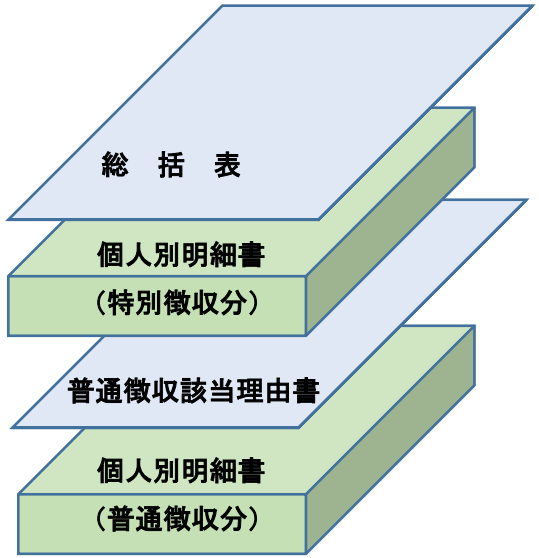
※　普Ｃは、「非課税限度額」と「給与所得控除」の合計額以下とする。

※　合計欄の人数が給与支払報告書総括表に記載の普通徴収該当人数と一致するよう人数を記入してください。

※　上記普通徴収該当理由普Ａ～普Ｆのいずれにも該当しない場合は、特別徴収対象者となります。

（切り取り線）

提出時の綴り方



※　「普通徴収該当理由書」の合計人数と普通徴収分の個人別明細書の件数が一致することを必ず確認してください。

個人別明細書　抜粋

社会保険料等の金額	生命保険料の控除額	地震保険料の控除額
内　千　円	千　円	千　円
（摘要）普C		

該当する略号を必ず記入してください。

※ 略号の記入がない場合は、原則、特別徴収として処理されます。